

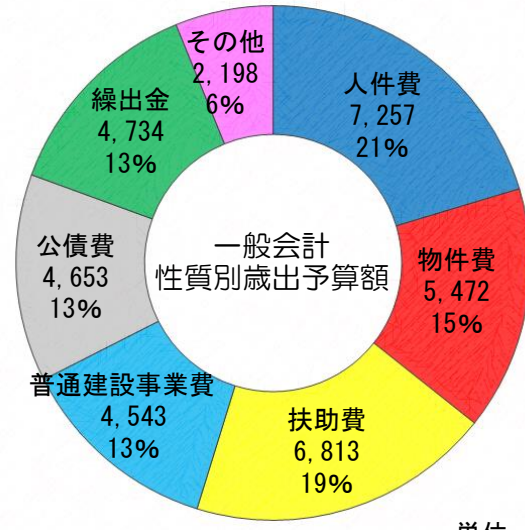
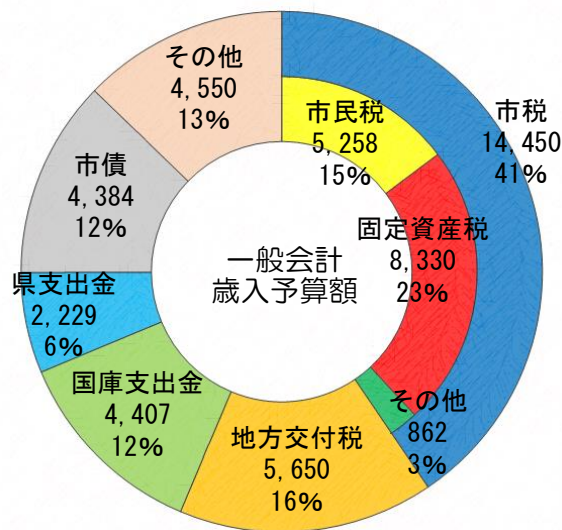
平成27年度 四国中央市の当初予算概要

今年度の一般会計の予算規模は、356億7,000万円と合併後最大規模であった前年度に比べ、32億7,000万円の大幅な減額となりました。その主な要因としては、前年度計上した消防防災センター建設事業で21億5,000万円、市民文化ホール建設事業で16億4,000万円減少したことなどによるものです。

また、特別会計については、総額316億5,850万円で前年度に比べ、30億7,920万円の増額となりました。その主な要因として、国民健康保険事業特別会計の制度改正による保険財政共同安定化事業拠出金の増額による会計規模の増、西部臨海土地造成事業特別会計における借換債発行に伴う会計規模の増、津根工業団地造成事業特別会計の新規計上などによるものです。

一般会計及び特別会計を合わせた予算規模は、前年度より0.3%減少し、総額で673億2,850万円となりました。

予算規模	平成27年度予算	平成26年度予算	増減額	増減率
一般会計	356億7,000万円	389億4,000万円	▲32億7,000万円	▲8.4
特別会計	316億5,850万円	285億7,930万円	30億7,920万円	10.8
事業会計	262億9,960万円	112億7,800万円	150億2,160万円	133.2
財産区特別会計	738万円	749万円	▲10万円	▲1.4



単位：百万円

四国中央市議会議員政治倫理条例

本条例は、議員の政治倫理を確立し、地方自治の本旨にのっとり、市民の代表者として市政に携わる機能と責務を深く自覚するとともに、市民の信頼に値する倫理的義務を負うことを認識し、公正で開かれた民主的な市政発展に寄与することを目的として、平成23年4月1日から施行されています。

議員名簿(議長・副議長・委員会)

議長 篠永 誠司 副議長 苅田 清秀 ◎委員長 ○副委員長

常任委員会				特別委員会		
総務	教育厚生	環境経済	建設水道	議会改革調査	暮らしやすさづくりの調査	庁舎施設整備等調査
◎飛鷹 總慶 ○石津千代子 石川 剛 国政 守 三好 平 篠永 誠司	◎三宅 繁博 ○河村 郁男 大野 勝 谷内 開 山本 照男 西岡 政則 三谷つぎむ	◎原田 泰樹 ○吉田善三郎 後藤 光雄 苅田 清秀 青木 永六 越智 滋	◎曾我部 清 ○石川 秀光 眞鍋 幹雄 山川 和孝 井川 剛 谷 國光	◎吉田善三郎 ○飛鷹 總慶 国政 守 三宅 繁博 青木 永六 石川 秀光 西岡 政則	◎石津千代子 ○谷内 開 石川 剛 大野 勝 山本 照男 原田 泰樹 谷 國光 三谷つぎむ	◎越智 滋 ○山川 和孝 眞鍋 幹雄 三好 平 後藤 光雄 河村 郁男 井川 剛 曾我部 清
議会運営委員会						
◎谷内 開 ○山本 照男 吉田善三郎 青木 永六 飛鷹 總慶 曾我部 清 越智 滋						



四国中央市議会

第6回 議会報告会

平成27年5月30日(土) 午後7時～(妻鳥公民館)

- 開会
- 副議長あいさつ
- 議員自己紹介
- 市議会の役割について
- 平成27年度四国中央市の当初予算について
- 3月定例会報告
 - 総務委員会
 - 教育厚生委員会
 - 環境経済委員会
 - 建設水道委員会
- 質疑・応答
- 閉会



四国中央市マスコットキャラクター『しちちゅ〜』

四国中央市議会の役割

市役所は、福祉や教育、上下水道など市民生活に密着した仕事をしています。このため、市民の意見が市政に反映されなければなりません。

市を住みよいまちにしていくためには、市民が自ら考え、話し合い、問題を解決していくことが最も望ましい姿です。

しかし、市民全員が集まって話し合うことは実際には不可能です。そこで、選挙によって市民の代表者である「市議会議員」と「市長」を選び、市民に代わって市政を運営しています。

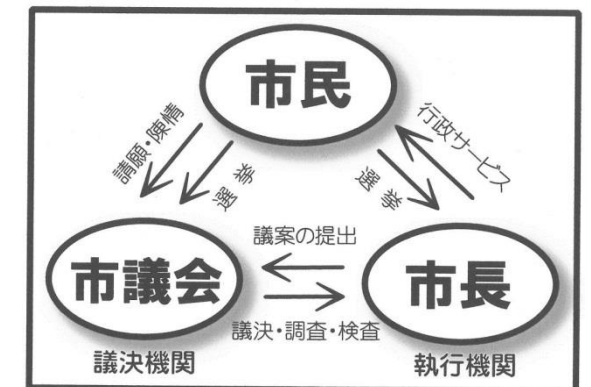
市議会は、市民から選挙で選ばれた議員で構成され、市長が提案する事業計画や予算、条例案などを市民の立場で決定する議事機関、また適正な事務執行を行っているかを市民の目線でチェックする監視機関としての役割があります。

市長は市議会の決定に沿って施策を実施することになり、市議会と市長は独立・対等な立場で、お互いにけん制・協力し合って、よりよい市政の実現を目指しています。

現在の四国中央市議会は、議員定数が26名(1名欠員)で、議員の任期は平成24年11月28日から平成28年11月27日までの4年間です。

議長と副議長は、議員の中から選ばれ、議長は市議会を代表する最高責任者であり、議場の秩序を保ち、議事を整理し、議会の事務を処理します。副議長は議長に事故があるとき、または欠けたときに議長の代わりに職務を行います。

そして、市議会の運営を円滑に進めるために、議会には議会事務局が置かれています。議会事務局では、定例会、臨時会、委員会等の運営の補助や議会活動に必要な調査、会議録の作成、議会だよりの発行などの事務を行っています。



総務委員会

○平成27年度 四国中央市 一般会計予算〔所管分〕

- ・ **公共施設等総合管理計画策定事業〔新規〕** 496万1,000円（債務負担1,062万2,000円）
国からの要請により、市が所有する公共施設等を、総合的かつ計画的に管理するための公共施設等総合管理計画を策定します。これにより市民の皆様と現状についての情報や認識を共有し、将来のまちづくりを見据えた公共施設等のありかたの検討や安全性の確保等を図ります。
- ・ **新庁舎建設事業〔新規（継続）〕** 449万4,000円
既存の本庁舎は、完成後41年が経過し、建物本体や設備の老朽化、耐震性の不足などの課題が生じています。平成26年8月策定の基本構想に基づき、基本計画を策定し、財政上有利な合併特例債を活用できる、平成31年までの完成を目指します。
- ・ **市民文化ホール建設事業〔継続〕** 8,664万2,000円
365日賑わう文化拠点として、市民文化ホールの建設に取り組んでおり、改めて年度内に施設の基本・実施設計を完了し、早期完成を目指します。
- ・ **情報システム構築事業〔新規（継続）〕** 6,801万円
社会保障・税番号制度の導入にむけたシステム構築のため、住民基本台帳をはじめとする総合行政システムの回収を実施します。
- ・ **C I 関連事業〔継続〕** 205万4,000円
今年度は、四国中央市マスコットキャラクター「しこちゅ〜」を模ったイルミネーションやぬいぐるみを製作し、内外への四国中央市の魅力の発信、イメージアップにつながるPR活動に生かします。また、引き続き「しこちゅ〜」のキャラクターデザインについて、特産品への利用等を促すなど、市民の皆様への一体感の醸成、一体的なシティ・セールスに繋がります。さらに、イベントでの着ぐるみの活動や「しこちゅ〜」のデザインを利用した商品について、公式ホームページ「しこちゅ〜のお部屋」で紹介し、親しみやすい情報発信に取り組み、キャラクターのPRのみならず、四国中央市全体のさらなる活性化を目指します。

教育厚生委員会

○平成27年度 四国中央市一般会計予算〔所管分〕

- ・ **生活困窮者自立支援事業〔新規〕** 1,556万8,000円
今年度より施行される生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し、自立相談支援事業、住居確保給付金の支給を実施します。
- ・ **施設型給付事業〔新規〕** 11億2,037万8,000円
今年度から施行される子ども・子育て関連3法に基づき、認定こども園、幼稚園、保育所を通じた共通の給付などが創設され、認可・指導監督とともに財政措置も一本化され、市が財政支援を保証する仕組みとなります。また、私立幼稚園（金生、三島）が新たに認定こども園となり、懸案の低年齢児の受け入れ幅の拡大と、多様化する保育ニーズへの一層の対応が期待できます。
- ・ **学力向上支援事業〔新規〕** 1,367万3,000円
今年度、モデル校を選定し、電子黒板の整備を図り、授業の質の向上、学力向上を目指します。
※モデル校：金生第一小学校、三島小学校、中之庄小学校、土居中学校において、今夏以降に運用予定です。
- ・ **修学旅行バス料金補助金〔新規〕** 123万6,000円
修学旅行で貸切バスを利用する場合、バス借上げの新料金制度への経過措置が適用されず、経費増を余儀なくされていることから、市内小中学校に対し、緩和措置として県と市が同額負担し、値上がり分を補助するものです。
- ・ **小学校、中学校施設耐震化事業** 小学校施設：約6億7,396万円 中学校施設：約8億5,786万円
昭和56年の新耐震基準施行以前に建築された施設について、耐震診断を行った結果、Is値0.7未満の施設について、継続して耐震補強または改築を進めています。今年度着手する施設をもって、全ての小中学校施設の耐震補強が完了することになります。
 - 小学校：上分小、三島小、豊岡小、長津小など7施設及び屋内体育館吊り天井撤去工事
 - 中学校：川之江南中、三島西中の体育館補強工事及び新宮小中学校の改築工事

イメージ図



環境経済委員会

○平成27年度 四国中央市 一般会計予算〔所管分〕

- ・ **クリーンセンター整備事業〔継続〕** 1億円
平成26年度までの3年間で、ごみ焼却施設及び再生利用施設の大規模修繕を実施し施設の延命化を図りましたが、今年度は、劣化の激しい焼却炉耐火レンガ張り替えなど、点検整備工事を実施します。
 - ・ **こども医療費助成事業〔継続〕** 2億8,363万円（内、拡大分6,018万円）
子育て充実による次世代に続くまちづくりの一環として、就学前までの医療費完全無料化、小学1年生から中学3年生までの入院医療費無料化に加え、小学1年生から中学3年生までの通院医療費を助成します。平成27年10月からの実施見込みですが、これにより、中学3年生までの医療費が完全無料化されます。
 - ・ **漁港海岸整備事業〔新規（継続）〕** 2億1,850万円
建設から50年以上が経過した漁港海岸施設の機能保全レベルの健全な水準を確保するための整備を図ります。【護岸改良工事実施設計】二名、長津漁港【護岸補強工事】豊岡、燕崎、天満漁港
- ### イノシシ、シカ、サル等野生鳥獣による農林業被害防止の取り組み
- ・ 有害鳥獣対策事業 現地調査、住民啓発、野生獣出没通報対応の実施
 - ・ 捕獲隊支援事業 狩猟資格保有者の免許取得、更新等に係る経費の補助（1/2を限度）
 - ・ 有害鳥獣被害防止対策事業 小規模な防護柵等購入費用の補助（1/2・5万円を限度）
 - ・ 鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業 イノシシ、シカ、サルの緊急捕獲経費の補助（捕獲頭数に対して定額）
 - ・ 有害鳥獣捕獲事業 イノシシ、シカ、サル、カラスの許可捕獲者への報償（ 〃 ）
- ### ○平成27年度 四国中央市 津根工業団地造成事業特別会計
- ・ **津根工業団地造成事業〔新規〕** 3,500万円
平成25年度に基本調査を実施し、把握した工業用地需要に応えるため、平成26年度には四国中央市工業団地整備計画を策定し、同計画にて整備最適地とされた土居町津根地区に整備を進めるための基本設計を実施しており、今年度は実施設計を行います。

建設水道委員会

○平成27年度 四国中央市 一般会計予算〔所管分〕

- ・ **景観計画策定事業〔新規〕** 700万円
本市は平成17年10月に、景観法に基づく景観行政団体となっています。良好な景観の形成に向けた取り組みを進めるため、今年度中に景観計画を策定し、景観条例の制定を目指します。
- ・ **立地適正化計画策定事業〔新規〕** 1,000万円
快適な暮らしと活力ある経済活動が営まれるまちを目指し、都市構造の再構築を図るために、平成29年度までに、計画を策定します。国の補助制度を活用し、川之江地区都市再生整備計画にも活かされる見込みです。
- ・ **狭あい道路拡幅整備事業〔継続〕** 1,051万円
建築基準法に規定する幅員が4メートルに満たない狭隘な道路を、建築等の機会に後退した用地を寄附していただくことにより道路を拡幅整備します。道路後退部分の道路舗装及び道路構造物の施工、測量、分筆・所有権移転登記については市が実施します。また、交差点部分の隅切り用地を寄附された場合は奨励金を交付します。
- ・ **都市公園事業〔継続〕** 1億9,300万円
国の補助制度を活用し、公園施設長寿命化計画が策定されている都市公園について、必要性が高い公園の大規模な改築、改修工事を行います。今年度は、国体開催に不可欠な浜公園の野球場の防護ラバーなどの整備工事、駐車場の用地購入及び整備工事等を行います。
- ・ **J R伊予三島南口駐輪場整備事業〔新規〕** 322万8,000円
三島地区における中心市街地南側玄関口としての環境を整え、にぎわいの創出、駅利用者等の利便性向上を図るため、J R伊予三島駅南口に駐輪場を整備します。今年度は、物件調査、実施設計を実施し、早期の整備を目指します。